

行政事業レビューシート (文部科学省)

予算事業名	個人の遺伝情報に応じた医療の実現プロジェクト (テラーメイド医療実現プロジェクト)	事業開始年度	平成20年度	作成責任者		
担当部局庁	研究振興局	担当課室	研究振興戦略官付	研究振興戦略官 渡辺 正実		
会計区分	一般会計	上位政策	ライフサイエンス分野の研究開発の重点的推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	—	関係する計 画、通知等	第3期科学技術基本計画(平成18年3月閣議決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	がん・生活習慣病等の国民の健康に特に影響を与える疾患について、全国57病院の協力によるオールジャパン体制で関連遺伝子の探索・解明等を行い、個人個人に最適な予防・治療を提供することを可能とする医療の実現を目指す。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	第1期事業(平成15年度～平成19年度)で収集した、世界最大規模の約30万症例の血液サンプルや臨床情報(バイオバンク・ジャパン)を活用し、発がん・生活習慣病リスクに関連する病因遺伝子・薬剤応答性遺伝子の確定、生活習慣などの環境要因を発見し、これらの成果を予防・診断・治療への展開に繋げるため、疾患関連遺伝子研究等を推進するとともに、ELSI(倫理的・法的・社会的な取組)についての調査研究を実施する。					
実施状況	生活習慣病等の47疾患を対象として、30万症例規模のDNA等の試料及び臨床情報を収集するとともに、当該試料について、一塩基多型(SNP)解析を順次実施し、データを公開している。 平成20年度から、これらの解析データを活用した疾患関連遺伝子研究を実施しており、がん、生活習慣病等において、疾患の発症に関連する遺伝子の探索、さらに、遺伝子の機能解析を進めるとともに、医薬品の効果や副作用と個人の遺伝情報との関連を明らかにするための研究が順調に進められている。 平成22年度に、科学技術・学術審議会研究計画・評価分科会ライフサイエンス委員会において中間評価を行い、より効率的な体制の構築を含めた議論を行う。さらに、本プログラムのあり方に関する検討部会を別途立ち上げ、事業の見直し等を含む、今後の展望を示す。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	2,794	2,718	2,027	1,560
	執行額	-	2,789	2,738※		
	執行率	-	99.8%	100.7%		
	総事業費(執行ベース)	-	2,789	2,738		
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	○毎年度現地における額の確定作業において実績報告書等の確認を行うとともに、必要に応じて状況調査を行うことにより、支出先・用途を具体的に把握。				
	見直しの 余地	○バイオバンク・ジャパンに集約した約30万症例の血液サンプルや臨床情報及びこれらの解析結果は、日本人はもとよりアジア人に関する個人の予防・医療、さらには健康維持にも発展的に活用し得る貴重な研究資源であるため、個人情報取扱いに留意しつつ、外部の研究機関への提供に努めるべき。 ○本事業により得られた研究成果について、集約したサンプル等の維持方策等も含め、医療への応用に向け、明確なロードマップを示すべき。				
予算 チーム の所見 効率化	1. 事業評価の観点:この事業は、オールジャパン体制で個人の遺伝情報に応じた医療の実現を目指し、遺伝子研究等を行う研究開発に関連した公募型事業である。 2. 所見:すでに約30万症例の血液サンプルや臨床情報を収集しており、今後はこれらを用いた遺伝子研究等の効果的・効率的実施が求められていることから、各機関の進捗状況のみならず、その研究ポテンシャルに対しても厳格な評価を行って重点化を図るなど、予算を縮減すべきである。また、本事業において収集したサンプル等について、事業終了後も維持・有効活用できるような仕組みの検討を行うべきである。					
補 記	※他の予算を流用している。					

文部科学省
2,738百万円

職員旅費 0.1百万円 を含む

疾患関連遺伝子研究、ELSI課題を審査・選定し、プロジェクト全体のマネジメントを実施

【公募等・委託】

A: 個人の遺伝情報に応じた医療の実現プロジェクト: 2,738百万円

大学・病院等(全32機関)

疾患関連遺伝子研究等を推進するとともに、ELSI(倫理的・法的・社会的な取組)についての調査研究を実施。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A. (独)理化学研究所ゲノム医科学研究センター					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
全ゲノム解析費	疾患関連遺伝子探索のためのゲノム全域および特定領域の遺伝子型判定の業務補助	756			
	全ゲノム解析に係る試薬類等	371			
人件費	業務担当職員	99			
設備備品費	大規模SNPs解析PCクラスタシステム、Dual 384-well GeneAmp PCR System、96-well Gold GeneAmp PCR System	66			
その他	消耗品費、旅費等	82			
一般管理費		62			
計		1,436	計		0
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごと
 に最大の金額が支出さ
 れている者について記
 載する。使途と費目の
 双方で実情が分かるよ
 うに記載)

「複数支出先ブロック」の支出先一覧(上位10機関)

A:個人の遺伝情報に応じた医療の実現プロジェクト

	支出先	支出額(百万円)
1	独立行政法人理化学研究所	1,436
2	株式会社徳州会	357
3	国立大学法人東京大学	291
4	順天堂大学	116
5	日本医科大学	107
6	日本大学	54
7	独立行政法人科学技術振興機構	51
8	岩手医科大学	45
9	財団法人癌研究会癌研究所	25
10	大阪府立病院機構大阪府立成人病センター	23
⋮	その他	233
合計		2,738